

△コソプト配合点眼液 [外]

【重要度】★★【透析患者に投与禁忌】 【一般製剤名】 ドルゾラミド塩酸塩／チモロールマレイン酸塩 Dorzolamide Hydrochloride／Timolol Maleate 【分類】
緑内障／高眼圧症治療薬

【単位】△5mL/本 [ドルゾラミド 1%／チモロール 0.5%]

【常用量】1回1滴，1日2回

【用法】1日2回点眼

【透析患者への投与方法】禁忌 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】重篤な腎障害のある患者ではドルゾラミド塩酸塩及びその代謝物は主に腎より排泄されるため，体内に蓄積が起こるおそれがあるため禁忌 (1)

【特徴】炭酸脱水酵素阻害剤のドルゾラミド塩酸塩 1%と，β遮断薬のチモロールマレイン酸塩 0.5%の配合点眼液。

【主な副作用・毒性】眼類天疱瘡，眼刺激症状，角膜炎，頭痛結膜充血，点眼直後にみられる眼のかすみ，気管支痙攣，呼吸困難，呼吸不全，心ブロック，失神など

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】ドルゾラミドはCYP2C9，2C19，3A4によって代謝，チモロールは主としてCYP2D6によって代謝 (1)

【排泄】ドルゾラミド点眼による尿中排泄速度は1.3mg/日，腎CL 90mL/minであり，20%はデスエチル体 (Maren TH, et al: J Ocul Pharmacol Ther 13: 23-30, 1997 PMID: 9029437)

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】

【透析性】

【O/W 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20220315

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。